

ご存じですか SGマーク

安全性の高い乳幼児用品には



SGマークが付いています。

SGマーク付き乳幼児用品は、一般財団法人 製品安全協会が定めたSG基準に適合したものとして認証された製品です。万が一、SGマーク付き製品の欠陥によって、ケガなどの人身事故が起きた場合には、一般財団法人 製品安全協会が賠償します。



主なSGマーク対象製品

ベビーカー

折り畳み機構などに指をはさみこまない構造や各部の強度、耐久性を規定しています。



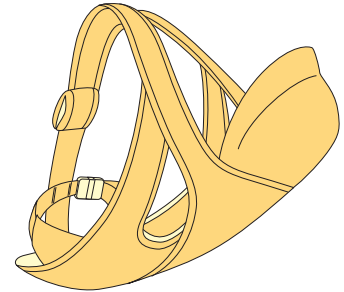
☆乳幼児用ベッド

乳幼児が乗り越えにくい構造や各部の強度を規定しています。



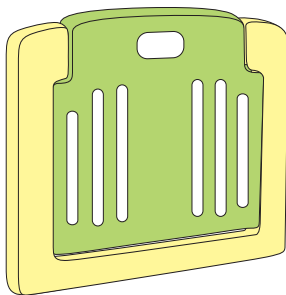
抱っこひも

乳幼児の身体を確実に保持できる構造や各部の強度を規定しています。



乳幼児用移動防止さく

乳幼児が乗り越えにくい構造や各部の強度を規定しています。



乳幼児用ハイローラック

使用時の安定性や座面の強度を規定しています。



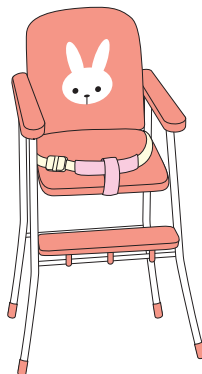
乳幼児用揺動シート

揺動部分の耐久性や使用時の安定性を規定しています。



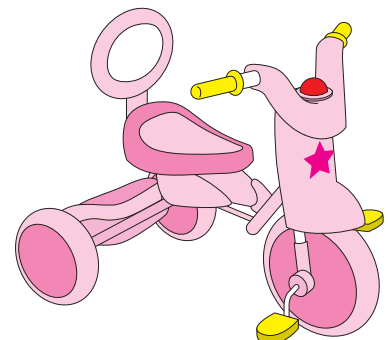
乳幼児用ハイチェア

使用時の安定性や座面の強度を規定しています。



幼児用三輪車

使用時の安定性や各部の強度を規定しています。



SGマーク制度とは？

- Safe Goods (安全な製品) の略号で、構造・材質・使い方などからみて、生命または身体に対して危害を与えるおそれのある製品について、安全な製品として必要な基準 (SG基準) を一般財団法人製品安全協会が定め、このSG基準に適合したものと認証された製品のみ表示されるマークです。

SGマークの表示可能製品は？

- 対象の品目は、乳幼児用品、福祉用具、家具・家庭用品、台所用品、スポーツ・レジャー用品、家庭用フィットネス用品、自転車・自動車用品、その他の8分類が対象です。
- 具体的品目については、ウェブサイトをご覧ください。

<http://www.sg-mark.org>

SGマークを表示するためには？

- SG基準に適合することを一般財団法人製品安全協会が定める審査・試験又は検査で確認する必要があります。
- 『工場等登録・型式確認』…製造工場の品質管理状況を審査し、合格した後モデル試験を行います。
- 『ロット認証』…製品群 (ロット) から抜き取り検査を行います。

SGマーク表示のための手順は？

- 『工場等登録・型式確認』の場合は、一般財団法人製品安全協会までお尋ねください。
- 『ロット認証』の場合には、当協会の他、業務委託検査機関でもお尋ねいただけます。
- 申請書類はウェブサイトからダウンロード可能です。



SGマーク被害者救済制度とは？

- SGマーク付き製品の欠陥に起因して人身被害 (人的損害) が生じたと認められる事故について事故原因、被害の程度などに応じて、賠償措置を実施する制度です。
- SGマーク付き製品であっても、製品そのものの故障や品質について保証する制度ではありません。また、物に生じた損害 (物的損害) についての賠償を行う制度でもありません。

特定製品 [PSCマーク]

国は消費生活用製品のうち、特に消費者の生命又は身体に対して危害を及ぼすおそれが多いと認められる製品を特定製品として指定しています。特定製品は国が定めた技術上の基準に適合したとき、PSCマークの表示を行います。PSCマーク表示のない製品の販売、又は販売目的での陳列は禁止されています。右は、当協会のSGマーク制度と併用できる特定製品です。

(注) PSはProduct Safety (製品安全)、
CはConsumer (消費者、消費生活) の略。

	特定製品とマーク
特定製品	● 家庭用の圧力なべ及び圧力がま ● 乗車用ヘルメット ● 登山用ロープ 
特別特定製品	● 乳幼児用ベッド ● 携帯用レーザー応用装置 ● 浴槽用温水循環器 ● ライター 

※上記は2018年6月末現在です。
最新情報は経済産業省webサイト等で確認してください。

SGマーク付き製品は安全性が高く、安心してお使いいただけます。しかし使い方を誤ると事故につながります。使用する前にはかならず、製品に添付されている取扱説明書をよく読んで、その製品にあった正しい使い方をすることが大切です。

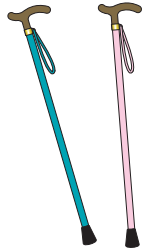
SGマークの認証対象製品例

(たとえば乳幼児用品の他に次のような製品があります。)

福祉用具

棒状つえ

グリップの取付け強度やつえ先ゴムのすべり抵抗を規定しています。



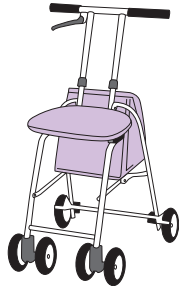
手動車いす

走行耐久性や各部の強度、耐久性を規定しています。



シルバーカー

主として高齢者が使用するための安定性及び各部の強度を規定しています。



入浴用いす

立ち座り時の安定性及び各部の強度、脚端部のすべり抵抗を規定しています。



スポーツ・レジャー用品

非木製バット

曲げ強度、打球部の圧縮強度を規定しています。また、硬式野球用金属製バットは打撃時の音響をも規定しています。



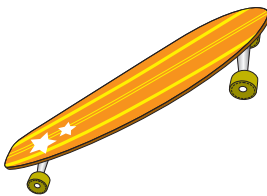
バドミントンラケット

グリップとフレーム間のねじり強度を規定しています。



ボード系ホイール付き 走行ギア

各部の強度や走行耐久性を規定しています。



シューズ系ホイール付き 走行ギア

各部の強度や走行耐久性を規定しています。



家具・家庭・台所用品

※家庭用の圧力なべ及び圧力がま
圧力調整装置の性能や耐圧強度を規定しています。



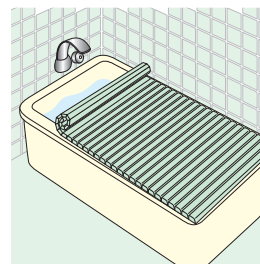
住宅用金属製脚立

支柱や踏ざんの強度や脚端部の摩擦抵抗、踏みざんの間隔を規定しています。



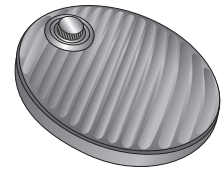
プラスチック浴そうふた

曲げ剛性やすべり抵抗を規定しています。



ゆたんぼ

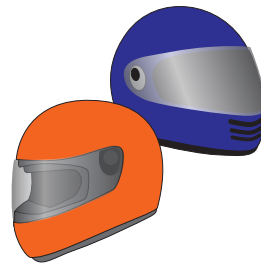
気密性及び各部強度を規定しています。



自転車・自動車用品

※乗車用ヘルメット

頭部を保護するための衝撃吸収性及び耐貫通性を規定しています。



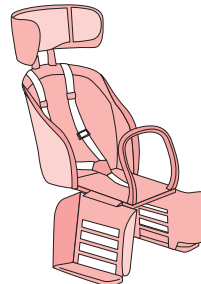
自転車

主要部品の性能やフレーム強度、ブレーキ性能、走行性を規定しています。



自転車用幼児座席

各部の強度や材料の耐経年劣化性を規定しています。



自転車用・電動車いす等用 及び走行遊具用のヘルメット

転倒時にご紐が脱落しないことや頭部への衝撃吸収性を規定しています。



※印は「消費生活用製品安全法」に基づく「特別特定製品以外の特定製品」

一般財団法人 **製品安全協会**

〒110-0012 東京都台東区竜泉2-20-2 ミサワホームズ三ノ輪 2階
TEL:03-5808-3300(代表) FAX:03-5808-3305
URL:http://www.sg-mark.org E-mail:mail@sg-mark.org

管理グループ | TEL:03-5808-3301 FAX:03-5808-3305

業務グループ | TEL:03-5808-3302 FAX:03-5808-3305

消費生活用製品PLセンター | TEL:03-5808-3303 FAX:03-5808-3305